PS Club

Habitat Design

自然 + PS

■ヒトも、動物も、植物も

2022年12月8日(木) 無料

17:00 ー 20:00 PSオランジュリ

by

飼育技術者
本田 直也

and

札幌市立大学 教授
斉藤 雅也

「ハビタット」とは住み処、生息場所、生息環境という意味でビオトープとも重なります。
ピーエスでは様々な角度から室内の環境を探究しています。
頭が冴える室内気候、気候風土が味わえる室内気候、健康的な室内気候。もちろん生き物としての生理学的な視点も。

今回の PS Clubは本田ハビタットデザイン株式会社の本田直也さん、そして札幌市立大学の斉藤雅也教授をお迎えし、
「人間以外の知覚を通して環境をデザインするスタンス」をテーマにした、とてもディープな内容です。

17:00 開場 → 17:30 トークイベント → 19:00~20:00 懇親会

飼育技術者

本田直也

1996年より札幌市円山動物園勤務、爬虫類などを担当。
動物専門員の立場から、希少動物の繁殖・保全、飼育・展示環境の設計に携わる。
2022年4月に本田ハビタットデザイン株式会社を設立。動植物に関するコンサルティング業を開始。
動物園・水族館のデザインはもちろんのこと、野生動物飼育・飼育環境デザインや都市園芸・植栽デザインなども手がけています。
また飼育技術者の立場から野生生物の保全研究に貢献するために、学校校法人との連携の元、
「一般社団法人・野生生物生息域外保全センター」を設立。
飼育技術者・デザイン学の観点から、人も含めた生物のより高質な住環境デザインの醸成を目指している。
鷹匠（諏訪流）、学芸員、修士（デザイン）。

札幌市立大学 教授

斉藤雅也

札幌市立大学 大学院デザイン研究科長・教授　博士（工学）。
都市・建築環境デザイン研究、ヒトの想像温度と行動の研究を手がける。札幌市円山動物園「は虫類・両生類館（2011）」、
「オランウータン館（2023）」、福井「オレンジリビングベース（2017）」、札幌「EAAオフィス（2020）」などの放射環境を基盤とした室内気候デザインを提案している。
著書に「クリマデザイン（鹿島出版会、2016）」、「季節を味わう住みこなし術 日本建築学会編（技報堂出版, 2022）」など多数。
本田さんとは円山動物園の「は虫類・両生類館」の環境デザインのコラボを実現。
多様な生息地にいる希少動物の植生を含む環境を再現することによって次世代に存続させ、繁殖を促すミッションに力を発揮しました。
ピーエスもこのプロジェクトでは放射環境を作るという役割を担い、さらに1日の変化、季節の変化のコンセプトを活かしています。

ヒトは想像し、創造する生き物。
どんな考え方で室内の環境を整え、心地よさや悦びのある暮らしを実現するのか皆さんと考えていければと思い、企画しました。

申込フォーム

※定員になり次第、ご予約を終了させていただきます。

PSオランジュリ

温度と湿度の専門メーカーとして、産業用加湿器や冷暖房ラジエータを製造・販売するピーエスグループの九州拠点「PSオランジュリ」。
1919年に第一銀行熊本支店として建てられたこの大正建築は、2001年にピーエスが追求する室内気候を実践した情報センターとして生まれ変わりました。元々金庫だった一室は、食品の自然な貯蔵空間 PS cantinaに改装。
人だけでなく、食品にとっても自然で快適な環境の実践を行っています。
2019年には熊本地震を経て、補修工事を実施。次の100年へ向け、新たなスタートを切りました。